

侵入窃盗に注意

10月24日、県内において、窓から居宅内に侵入されそうになる被害がありました。

犯人は、窓を破ってメインの錠を開けたものの、補助錠があったため窓を開けられず、居宅内に侵入することができませんでした。

また、10月25日、県内において、窓から居宅内に侵入されそうになる被害がありましたが、ペアガラスと補助錠があったため窓が開けられず居宅内に侵入することができませんでした。

県内では空き巣などの泥棒が多発しています。

防犯アラームや補助錠などの防犯設備を活用して泥棒から身を守りましょう。

防犯のススメ

犯人に嫌われる家を目指そう！

POINT ①

補助錠を取付けましょう。

窓のサッシやドアなどに補助錠を取付け、侵入防止をして泥棒に諦めさせましょう。

POINT ②

防犯フィルムを貼付けましょう。

窓ガラスの内側に防犯フィルムを貼付け、侵入しにくくして防犯効果を高めましょう。

POINT ③

センサー付きライトを設置しましょう。

人の動きを感知してライトが点灯するセンサー付きライトを設置しましょう。泥棒は明るいところを嫌がります。

POINT ④

庭先などに砂利を敷きましょう。

侵入されても敷地内を歩くと音が鳴るため、泥棒や不審者の早期発見などにつながります。